

発表項目	<b>北海道地域交通研究会の開催 ～自動運転技術の現状と北海道での実用化の可能性～</b>
概要	<p>○趣旨 ICT、AI、5G時代の到来など、最新の情報通信技術を活用した自動運転の実証実験が全国各地で実施されています。自動運転技術の進展と今後の実用化に向けての現状と課題、積雪寒冷地である北海道での実現性についての知見を深めるため、次のとおり研究会を開催いたします。</p> <p>○主催等 ・主催：北海道 ・後援：国土交通省北海道運輸局</p> <p>○概要 ・日時：令和2年2月20日(木) 13時30分～16時30分 ・会場：プレスト1.7 2階会議室 (札幌市中央区北1条西7丁目) ・内容：講演I 「成長戦略における自動運転の社会実装に向けた取組の加速」 講師：内閣官房日本経済再生総合事務局 内閣参事官 守山宏道氏</p> <p>講演II 「新しいモビリティ社会の展望」 講師：東京大学大学院新領域創成科人間環境専攻 生活支援工学分野工学部工学科 (国土交通省交通政策審議会委員) 教授 鎌田実氏</p> <p>質疑応答</p> <p>○参加対象者 交通事業者、自動運転関係者、国、道、市町村職員など <b>※ご案内者を対象としたクローズドの研究会ですが報道取材は可能です</b> (報道席を用意いたします。)</p>

報道(取材)に当たってのお願い	<p><b>自動運転は、今後の地域交通の確保に期待される分野の一つですが、その実用化に向けた現状と課題、方向性について有識者、学識者から話を伺える機会ですのでメディアの皆様方のご参加を歓迎いたします。</b></p> <p><b>なお、会場に席を準備する都合がありますので、前日2月19日(水)15時まで下記連絡先までお申し込みください。</b></p>
-----------------	---

担当 (連絡先)	<p>○北海道総合政策部交通政策局交通企画課(担当者：田村) TEL：011-204-5163(直通) 内線 23-753</p>
-------------	---

# 自動運転技術の現状と北海道での実用化の可能性

ICT、AI、5G時代の到来などのイノベーションを背景に、最新の情報通信技術を活用した自動運転の実証実験が全国各地で実施されています。

こうした中、自動運転技術の実用化に向けた現状・課題や積雪寒冷地である北海道での実現性についての知見を深めるため、内閣官房 守山内閣参事官と東京大学大学院 鎌田教授をお招きし、次のとおり研究会を開催します。

## ○日時／会場

- ・令和2年2月20日（木） 13時30分～16時30分
- ・プレスト1・7ビル 2階会議室（札幌市中央区北1条西7丁目）

## ○主催・後援

- 主 催：北海道
- 後 援：国土交通省北海道運輸局

## ○内 容

講演Ⅰ「成長戦略における自動運転の社会実装に向けた取組の加速」

講師 内閣官房日本経済再生総合事務局 内閣参事官 守山宏道 氏

講演Ⅱ「新しいモビリティ社会の展望」

講師 東京大学大学院新領域創成科人間環境学専攻生活支援工学分野  
工学部機械工学科 教授 鎌田 実 氏

質疑応答

## 講師ご紹介

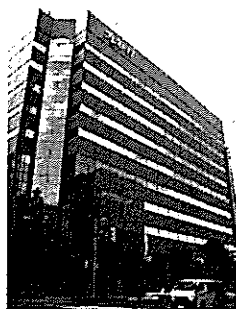
### 内閣官房日本経済再生総合事務局 内閣参事官 守山宏道氏

東京大学法学部卒業後、1995年通商産業省入省。2006年コロンビア大学国際公共政策大学院卒業（公共経営学修士）、外務省経済協力開発機構日本政府代表部一等書記官、内閣府宇宙戦略室参事官、経済産業省地域経済産業グループ地域産業基盤整備課長等を歴任。2019年7月より現職。近年の目覚ましい技術革新の社会実装を目指すSociety5.0や自動運転技術の実現に向けて第一線で活躍している。

### 東京大学大学院新領域創成科人間環境学専攻生活支援工学分野 工学部機械工学科 教授 鎌田実氏

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、工学博士。東京大学大学院工学研究科産業機械工学専攻助教授、同教授等を経て2013年現職。専門は車両工学及び福祉工学。国土交通省交通政策審議会委員。自動運転のほか、自動車交通の安全、高齢社会におけるモビリティ等の研究を行っており、同分野で多くの研究実績を有する。

## 会場のご案内



■会場  
札幌市中央区北1条西7丁目  
プレスト1・7ビル  
2階会議室